2024年度 卒業生アンケート 学科別集計結果・分析まとめ

2025年9月

びわこリハビリテーション専門職大学 教学IR室

調査の概要

◇調査実施期間: 2025年2月25日~3月31日

◇対象者及び回答率: 2025年3月卒業生

	回答者数/対象者数	回答率
理学療法学科 2024年度卒業生	25/66	37.9%
作業療法学科 2024年度卒業生	22/25	88.0%
2024年度卒業生 全体	47/91	51.6%

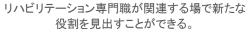
◇調査実施方法: ポータルサイト(CampusPlan)上のWebアンケート

◇各設問の学科別集計まとめ及び分析: 次ページ以降に掲載

設問1 下記①~⑥は、本学のディプロマポリシー(※)をわかりやすく表したものです。あなた は①~⑥のそれぞれの能力がどのくらい身に付いたと自己評価しますか。

(※)ディプロマポリシーとは、「卒業時点で身に付けてもらいたい能力」を指します。

<理学療法学科>



リハビリテーション専門職として、地域住民の健康 に関して役立つことができる。

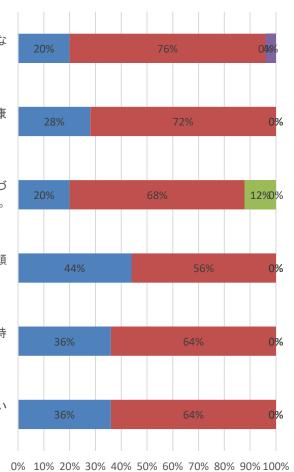
「○○だから△△である」という論理的思考に基づ いて、リハビリテーションを実践することができる。

対象者や多職種とコミュニケーションをとり、信頼 関係を築くことができる。

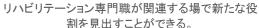
リハビリテーション専門職として自覚と責任を持 ち、生涯にわたり自己研鑽することができる。

差別や偏見を持たず、幅広い教養を身に付けてい

■身に付いた ■ある程度身に付いた ■あまり身に付かなかった ■身に付かなかった



<作業療法学科>



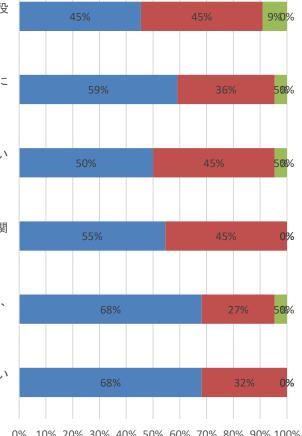
リハビリテーション専門職として、地域住民の健康に 関して役立つことができる。

「○○だから△△である」という論理的思考に基づい て、リハビリテーションを実践することができる。

対象者や多職種とコミュニケーションをとり、信頼関 係を築くことができる。

リハビリテーション専門職として自覚と責任を持ち、 生涯にわたり自己研鑽することができる。

差別や偏見を持たず、幅広い教養を身に付けてい

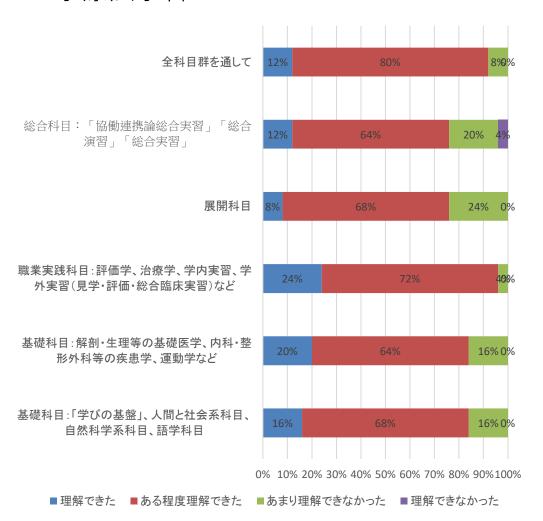


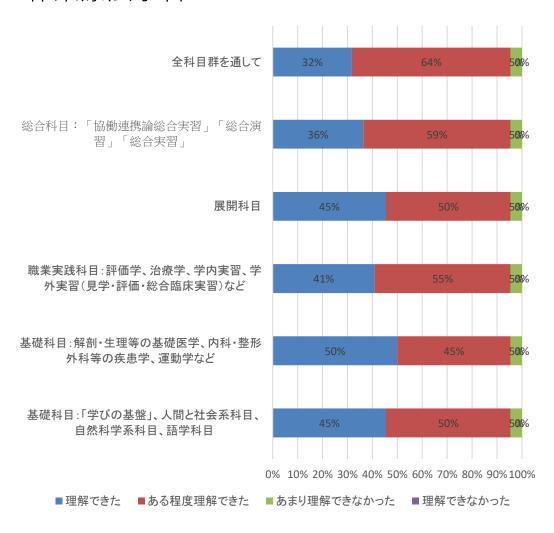
0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%

■身に付いた ■ある程度身に付いた ■あまり身に付かなかった ■身に付かなかった

設問2 あなたは以下の①~⑤の各科目群及び全科目群(⑥)において、どの程度学習内容を 理解できたと思いますか。

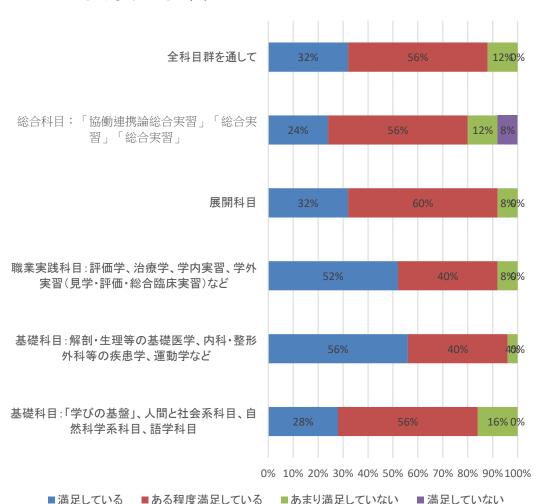
<理学療法学科>

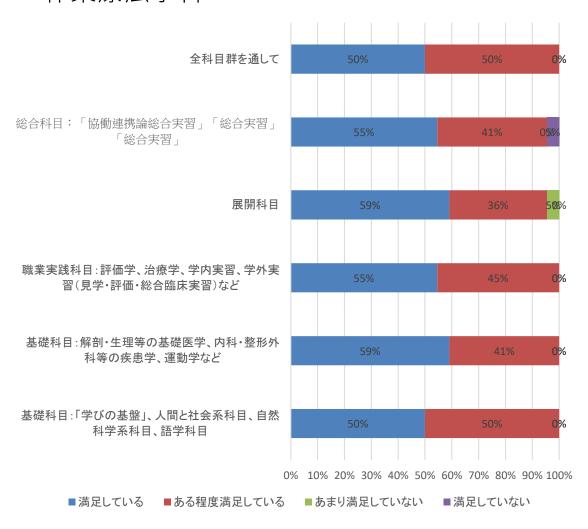




設問3 あなたは以下の①~⑤の各科目群及び全科目群(⑥)において、どの程度満足していますか(学んで良かったですか)。

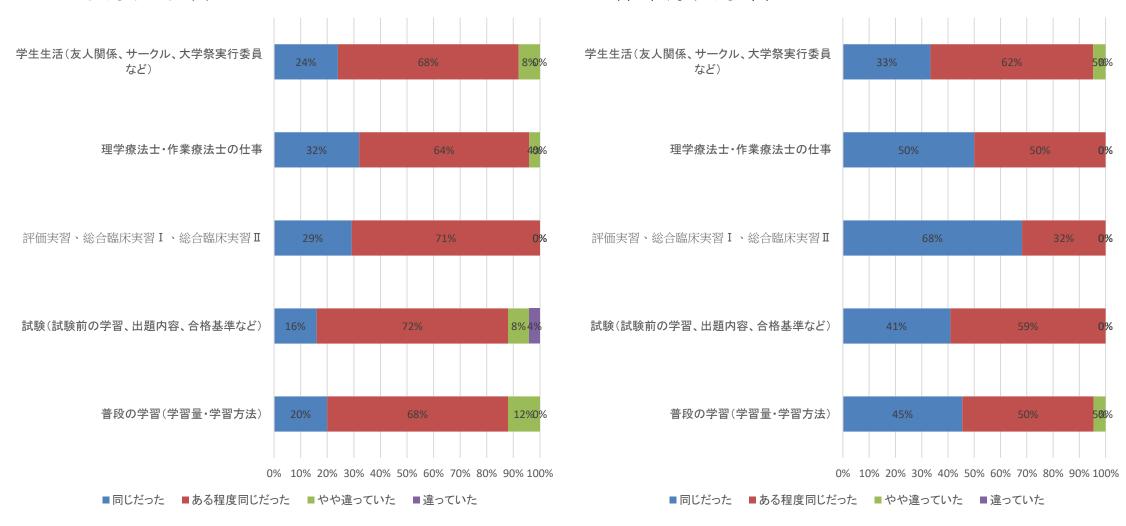
<理学療法学科>





設問4 下記①~⑤の項目において、入学前のイメージと入学後の経験を比較して、どの程度 合致(または相違)していましたか。「違っていた」「やや違っていた」と思った場合は、【自 由記述】欄に相違点を具体的に記載してください。

<理学療法学科>



設問4 下記①~⑤の項目において、入学前のイメージと入学後の経験を比較して、どの程度 合致(または相違)していましたか。「違っていた」「やや違っていた」と思った場合は、【自 由記述】欄に相違点を具体的に記載してください。

<理学療法学科>

●実習地に関すること 1件

<作業療法学科>

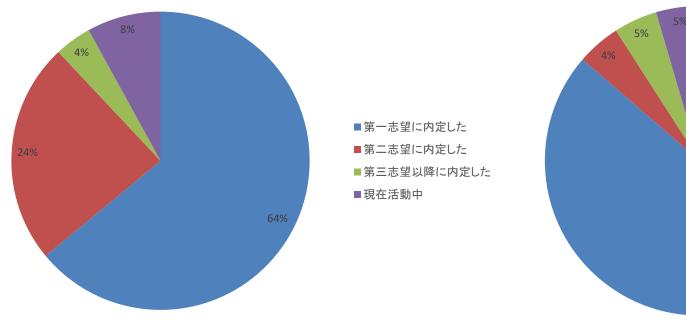
●学生生活(課外活動)に関すること 1件

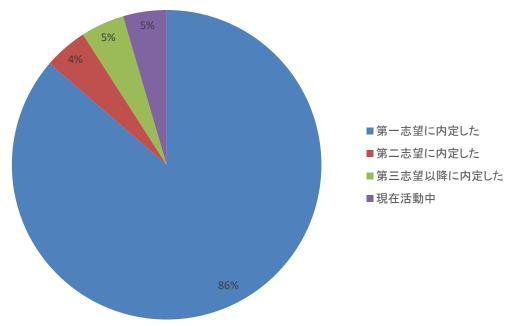
設問5-(1) あなたは自身の希望した進路(就職先の内定)を実現することができましたか。

<理学療法学科>

<作業療法学科>

あなたは自身の希望した進路(就職先の内定)を実現 することができましたか。 あなたは自身の希望した進路(就職先の内定)を実現することができましたか。

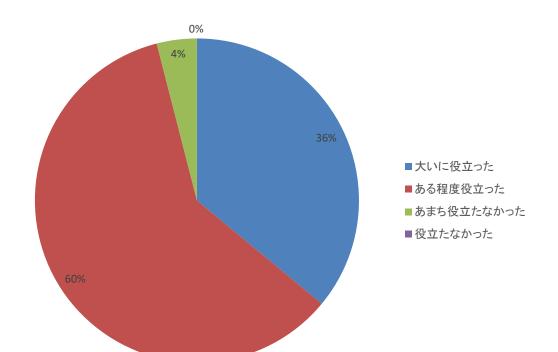




設問5-(2) 本学のキャリア支援(就職ガイダンス等)は役立ちましたか。「役立たなかった」 「あまり役立たなかった」と思った場合は、【自由記述】欄に不満足な点や改善点を具体的に 記載してください。

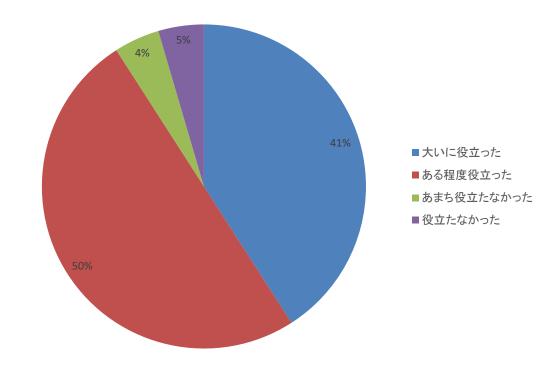
<理学療法学科>

本学のキャリア支援(就職ガイダンス等)は役立ちましたか。



<作業療法学科>

本学のキャリア支援(就職ガイダンス等)は役立ちましたか。



設問5-(3) その他、キャリア支援に対する要望や感想があれば、記載してください。

<理学療法学科>

<作業療法学科>

●就職先の紹介に関すること 1件

(記載なし)

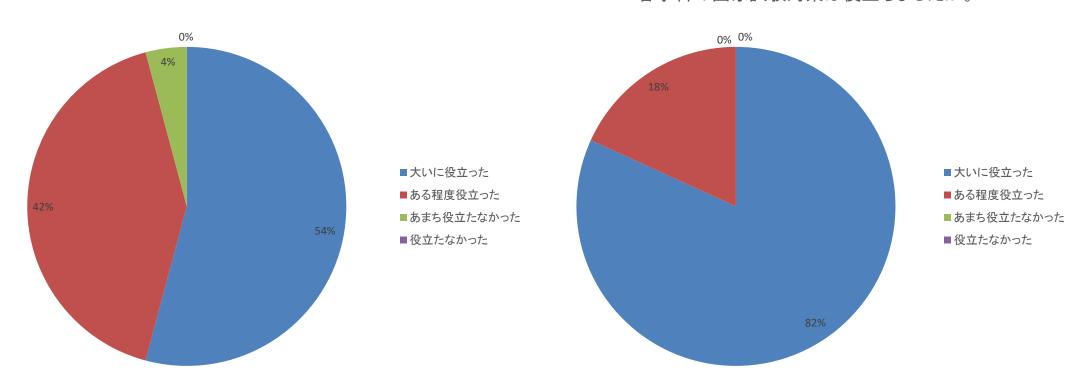
設問6-(1) あなたは国家試験を受験しましたか。

設問6ー(2) 各学科の国家試験対策(模試、休日登校サポート等も含む。)は、役立ちましたか。 「役立たなかった」「あまち役立たなかった」と思った場合は、【自由記述】欄に不満足だった 点や改善点を具体的に記載してください。

<理学療法学科> 回答者全員が国家試験を受験。 <作業療法学科> 回答者全員が国家試験を受験。

各学科の国家試験対策は役立ちましたか。

各学科の国家試験対策は役立ちましたか。



設問6-(3) その他、各学科の国家試験対策に対する要望や感想があれば、記載してください。【自由記述】

<理学療法学科> ●:否定的意見 <作業療法学科> ●:否定的意見

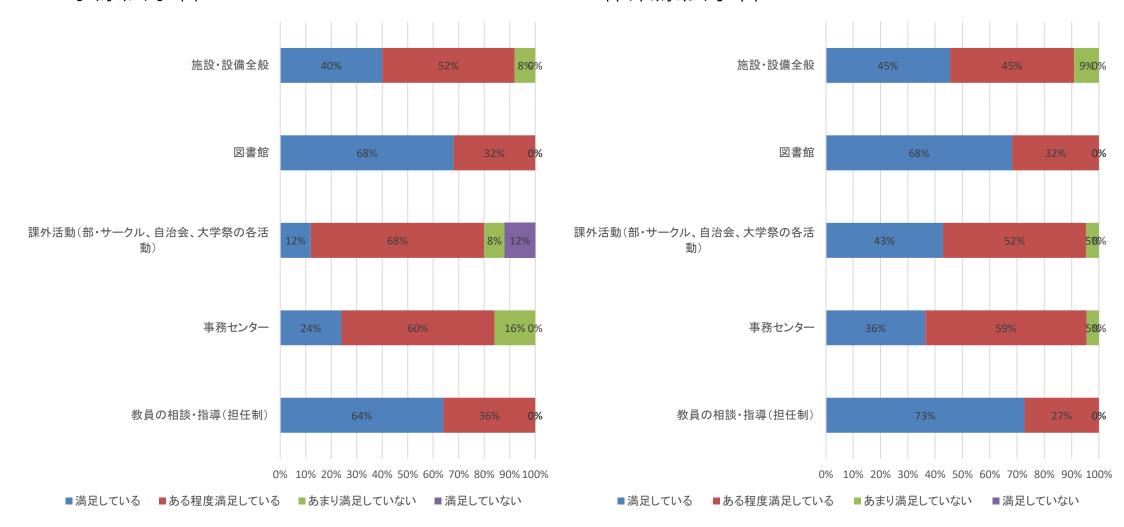
●国試対策の開始時期に関すること 3件 ●大雪時の対応に関すること 1件

●国試対策期間と授業開講に関すること 1件

●各ゼミ間や学生個人の対応の差に関すること 1件

設問7一(1) あなたは、下記①~⑤の支援・サービスにおいて、どの程度満足してますか。また、「満足していない」「あまり満足していない」と思った場合は、【自由記述】欄に不満足だった点や改善点を具体的に記載してください。

<理学療法学科>



設問7-(2) 7-(1)の各項目において、その他改善してほしい点があれば記載してください。【自由記述】

<理学療法学科>

く作業療法学科>

●施設設備・スクールバスに関すること 4件 ●スクールバスに関すること 1件

- ●課外活動に関すること 1件
- ●学内のお知らせ媒体に関すること 1件
- ●「協働連携論総合実習」の開講時期に関 すること 1件

設問8 卒業にあたって、学生生活の感想、教職員・在学生に対する提言・提案など伝えたい ことがあれば、記載してください。【自由記述】

<理学療法学科> ○:肯定的意見

<作業療法学科> O: 肯定的意見

〇学生生活の充実感(教職員への謝辞、 在学生への激励を含む) 6件 ○教職員への謝辞

2件

- ○学生食堂に関すること 1件
- 〇国試対策の充実(教員指導や土日開放)

1件

集計結果の分析(2023年度との比較)

- <理学療法学科全体>(回答数:n 2023年度:n=33/2024年度:n=25)
- 〇2024年度卒業生は66名で、2023年度卒業生の39名から大きく増えた。しかしながら、回答者数が減少した。国家試験翌日の自己採点登校日や学位記授与式の待機時間に回答を促すように働きかけていたが、学科内の連携が十分でなく、回答率が低減する結果となった。
- 〇設問2(学修内容の理解度)では、「あまり理解できなかった」との回答率が増加した(特に総合科目、展開科目)。
- 〇設問4(入学前後のイメージの相違)では、「入学時と実際のイメージの乖離があった」との回答率が減少した。
- 〇設問5-(1)「第一志望の就職先に内定した」との回答率が減少した。
- 〇設問6一(2)「国家試験対策が役立った」とする回答率が増加した。

集計結果の分析(2023年度との比較)

- <作業療法学科全体>(回答数:n 2023年度:n=5/2024年度:n=22)
- ○2024年度卒業生は25名で、2023年度卒業生の7名から大きく増えていることから、回答者数も同様に増加し、統計上の信頼度も増している。
- 〇設問1(DPの達成度)及び設問2(学修内容の理解度)は、2023年度と同様に「身に付いた」「ある程度身に付いた」「理解できた」「ある程度理解できた」との肯定的な回答が大半を占めている。
- 〇設問3(学修の満足度)では、いずれの科目群においても「満足している」の回答が50%以上を 占め、学びに対する満足度が大きく向上した。
- 〇設問4(入学前後のイメージの相違)では、「評価実習、総合臨床実習 I・II」「作業療法士の仕事」に対して、それぞれ「やや違っていた」「違っていた」の回答が見られず、肯定的な回答が占めた。